

光市医師会報

昭和56年12月発行

No. 111



長門峽

近藤龍一先生

光市医師会

医師会月間行事

◎光市立病院の件について光市との協議会

11月10日(火) 7・30PM

光市医師会館

出席者

市側 水木助役 小山病院事務局長

医師会側 大野会長 福本副会長 松村

竹中 亀田 守友 伊藤各理

事

別紙(臨時総会において配布)の通りの市立病院総合化についての必要性について書面による提出があり、これについて質疑応答を行う。

◎定例理事会

11月10日(火) 9・00PM

光市医師会館

○協議事項

1. 光市立病院に関する件

総合化について討議

産婦人科増設については、2医療機関において協議し意志決定を会長に伝達することとし、その上で臨時理事会を開催の予定とする。

2. 新規医療機関開設入会申入れの件

大和病院勤務の内科医吉村明人氏より、故中島先生(中島医院)の跡地に開業したい旨の要望による

3. 忘年会実施の件

4. 養護教員研修会及学校保険研修会について

5. 共栄火災の交通災害保障保険について例会にて説明する件

6. 大気汚染報告書について

7. 事務職員採用の件

○報告事項

1. 薬剤師会申出の光市三師会協議会について

2. 周南三市医師会役員協議会について

3. 郡市医師会正副会長会議(12月5日)の議題準備

4. 健康保険被保険者証の更新について

5. 生活保護法による休日夜間等における診療依頼証について

提示しない場合は、従来生保で治療し面識のある場合に限る

6. 昭和56年度医療施設静態調査について

7. 昭和56年度産業衛生研修会について

8. 国保保険者の厚生省指導について

9. 麻雀大会の件について

◎臨時理事会

11月14日(土) 7・30PM

光市医師会館

1. 市立病院増床 総合化について

2. 総合化についての条件について

3. 臨時総会開催について

◎月例会

11月24日(火) 7・30PM

光市医師会館

○交通事故傷害保険についての説明

共栄火災 徳山支店 小田敏彦氏

○報告事項

1. 周南三市役員会要望事項について

2. 支拂基金へのレセプト提出要領について

3. 年末年始のレセプト提出期日
1月7日
4. 生活保護法の休日夜間の初診受付について
5. 原爆被爆診断書について
6. 昭和56年度医師届について
7. 忘年会開催について 12月19日
8. 学校保険研修会の予定について
9. 覚醒剤等の乱用ともなう注射器、
注射針の保管管理
10. 産業衛生医研修会 11月26日(木)
11. 破傷風 医事紛争の事例について
12. 開業申用について
吉村明人氏 昭和57年6月の予定

◎臨時総会

11月24日(火) 8・30PM
光市医師会館
出席 23名 委任状 19名 計42名
高島議長 署名委員に中村啄美先生と
河内山正先生を指名
大野会長より今年1月市立病院増床総

合化マスタープラン公表後の経過について説明あり

光市長よりの要望書に対して、医師会理事会と市側より助役、事務局長と数次にわたる協議会の後、理事会において合意の上、その為の条件を含んだ回答書を作製し各会員に賛成を求めた。執行部案を承認した。

◎光市三師会協議会

11月27日(金) 7・00PM

レストラン松屋

出席者 薬剤師会3名 歯科医師会3名
医師会 6名

下倉薬剤師会長より約10年間三師会を中断したことについての謝辞があり、続いて各出席者より今後の方向と運営について意見がのべられた。三師会の必要性については全員の意見の一致をみたので、継続することとし、運営方法を討議、来年度は、もう一度担当は薬剤師会ということに決定した。

第2回 光市医師会麻雀大会

雲一つない小春日和の日曜日と言っても部屋の中で四角いテーブルを囲んでいたのでは、一寸と不健康な感じはいなめませんが、それは天気のせいにして、幹事が決めた日との不調和だけの問題と考えています。

事実日曜日の使い方に関する個人の差もありますので、参加の皆様と計りまして、次回は平日の夜に計画することに決めました。次は来年度になりますが1人でも多くの参加をお願いします。

今回は年末にならない内と思って11月29日にしたのですが、腰痛や都合での欠席が多く、高島先生、田尻先生両長老の御参加をいただいてやっと、2卓だけでした。しかし少なければ少ないで案外いいもので和気あいあいの麻雀で夜までゆっくり楽しい日曜日でした。

成績の方は1人計算力に優れたゲストが、非常につきまわって、下記の如き結果となつてしまいました。又変なことに世話役が

優勝カップやら賞品をいただいたりして品のないことになりまして済みませんでした。

賑やかに半日を過すのも大事な懇親の場で、特に余り顔を合わすことの少ない市立病院の先生方とも馬鹿を言いながらの遊べる時間です。次回には又多数是非御参加下さいますようお願いいたします。

田尻先生	— 9200	3位
濃川先生	—43600	6位
齊鹿先生	—50600	7位
高島先生	—22800	4位
五嶋先生	22600	準優勝
中村(国)先生	—23500	5位
伊藤先生	42500	優勝
ゲスト (万有製薬河田さん)	84600	

(伊藤)

あとがき

情報過多の時代と申しますか、毎日の郵便物の中に、又雑誌や本の中に、是非続んどおかなければならないものが余りに多いから、結局多すぎる情報を整理することが出来ず処分されてしまっているものが多いのではないかと思います。

11月初めの県医師会報の医業経営委員会の討議の記事なども、落着いて続むと理事の話していることが、私共に対していろんな問いかけをしているように思えるのですが。

(伊藤)



発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	大野宗二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社